



日本共産党 荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

879 2023年10月15日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
11月6日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

区議会報告

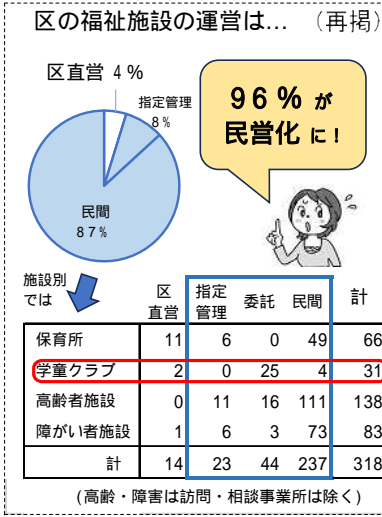
学童クラブ運営委託であらたに虚偽報告・不正受給が発覚!

荒川区学童クラブ 運営事業者

Table listing childcare clubs and their operators. Columns include operator name, number of clubs, and locations.

合計:民間委託25カ所 区直営2カ所

11日に区議会9月会議が終わりました。この決算議会で明らかになった区政の問題点を続報します。
来年度から運営事業者は変更し安定した学童保育の実施に直営も
荒川区は、7月に学童クラブ等の運営事業者である「労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団」による不正受給が発生したことを受け、区内のすべての学童クラブ等の運営事業者について調査を実施しました。
その結果、「社会福祉法人上智社会事業団」も、ワーカーズコープと同様に職員配置について虚偽の報告を行い、委託料を不正に受給した事実が判明しました。原因や事実の徹底究明が必須です。
明らかな不正受給は、2法人9学童クラブ、民間委託(25カ所)の36%に及びます(2法人が受託する6カ所に2に1にすぎない不正受給)。
公金を不正受給した事業者との契約はあり得ません。しかし学童の保育の継続は必須であり、今年度3月31日



給した事業者との契約はあり得ません。しかし学童の保育の継続は必須であり、今年度3月31日... (裏面関連記事)

「町屋さくら復活・移動の自由保障を考える」...⑬ 無料券配布で町屋8丁目排除? 実態見ない荒川区

前回お知らせしたデマンド交通実証実験の運転時間変更のお知らせと「初回限定無料券」の配布は、5、6丁目の隅田川沿いの地域だけでした(下地図網かけ部分)。デマンド交通については是非は別にして、ほんとうに移動困難者への支援というなら、なぜ旧町屋さくら沿線の町屋8丁目都営住宅付近は入らないのでしょうか。区



区役所そばの木のなる木公園で下水道工事 今月から1年間の予定で実施されますが... 晴れた日に区役所からサンパールに抜ける途中の「実のなる木公園」でカリンの実を見つけました(左上)。四季折々様々な木の実が季節を感じさせます。手前の広場は散歩や憩い、保育園児等の活動の場ともなります。しかし、この10月から雨水排水能力増強の下水工事のための立杭を掘削する... 実のなる木公園



不正受給法人が「区立保育園」を運営… 区に厳正な対処求める附帯決議を可決！

附帯決議の内容を厳正に受け止め 区の責任で不正究明、再発防止と検証を

9月会議に3つの区立保育園を上智社会事業団など民間に運営を任せる指定管理の議案（来年度から5年間）が出され、9月20日の文教・子育て委員会で審査され、原案通り決定されました。

その後、今回の指定管理の指定を受ける上智社会事業団が、運営委託を受けている学童クラブなどで職員配置を虚偽報告、委託料を不正に受給していた事実が判明しました（委員会審査時には把握できていませんでした）。

日本共産党区議団は、この事態を受け、向こう5年間、この法人を区立保育園2園の指定管理者にしてよ

いのか、委員会で再審査を行うべきと提案、幹事長会、議会運営委員会でも求めましたが他会派の同意を得ることができませんでした。

上智社会事業団は、区立保育園3カ所の指定管理を受け、園児の定員は379名です。来年度の保育園募集も始まっています。今回の不正受給問題を受け、本来は、そのままの契約継続は再検討が必要です。急に指定管理者を変更することは子どもへの保育継続などに支障をきたすこともあり、きびしい「附帯決議」（右下囲み）をつけることで今回の指定管理の指定にや

「国の負担で学校給食無償化の実施を」 日本共産党提案の意見書が全会一致

9月会議では、日本共産党区議団が提案した「区の負担で学校給食の無償化を求める意見書」が全会一致で採択されました。



都内で学校給食の無償化を何らかの形で実施している自治体は、22区8市町村です。義務教育は、居住地に関係なく公平な教育環境整備が必要であり、国の責任が問われています。全国で実施した場合、費用は年間4000億円です。国家予算の0.4%程度であり直ちに実施できます。もう一押しです。世論と運動を広げるために力を尽くします



区議会が議決した附帯決議（附帯事項の部分） 学童クラブにこにくすくーる関連

児童の放課後の居場所として、安全で充実した環境整備のために必要な人員配置基準を満たさず、虚偽の報告を行い、業務運営を行うことはあってはならないことであり、徹底した原因究明を行うとともに、契約条項に基づき厳正に対処すること。

保育園関連

指定管理による保育園の運営業務については、区による確認の結果、不正行為は確認されていないところであるが、今後、新たな事実等が判明し、対応が必要となる場合には、厳正に対処すること。

再発防止の徹底

今回の一連の事件を踏まえ、区が新たに講じた委託業務及び指定管理業務における再発防止策の徹底を図るとともに、更なる再発防止策について検討し、必要な対策を実施すること。また、委託業務及び指定管理業務の適正な履行に向けて、関係する全ての区職員が、これまで以上に当事者意識をもって真摯かつ的確に業務に当たる体制を構築し、その徹底を図ること。

区内居住の子どもにも公平な施策として 特別支援学校の給食費補助実施を

荒川区は、区立小中学校の無償化を実施しています。特別支援学校に通う児童生徒は対象になっていません。

決算委員会でも、特別支援学校に通う子どもたちの給食費全額補助をくとして実施するよう求めました。区は「都立学校であり都が実施すべき」の一点張りです。

東京都の責任は当然ですが、支援学校は都立

荒川区での必要経費

対象人数	必要経費
区立小中学校	13,000人 8億3千万円
都立特別支援学校	120人 720万円

給食無償化で都立特別支援学校の児童生徒への対応

対象とする区：台東、墨田、江東、品川、中野、北千代田、中央、港、文京、目黒、大田、世田谷、杉並、豊島、荒川、板橋、足立、葛飾、江戸川

対象外の区：※新宿、渋谷、練馬の3区は給食費を無償化していない

特別養護老人ホームの6割赤字… 介護サービス、負担軽減へ公費負担拡大を

今週のデータ

来年度からではないでしょうか。

赤字割合の上昇は4年連続です。コロナ禍の影響も大きいのですが、この間の報酬引き下げや利用者負担増が響いているのではないのでしょうか。

赤字経営の特養が6割超に



グラフは、2022年度の特別養護老人ホームの収支です。補助金を除くと赤字から19ポイントも悪化しています。

の介護保険改定が進んでいますが、負担の軽減、介護サービスの充実へ公費負担の拡大が求められています。

《情報コーナー》 荒川区の秋からはじまったイベントへ…

俳句のまちあらかわフォト俳句コンテスト
2024年1月12日（金曜）まで
荒川区の史跡や景色などをテーマに、区内で撮影した写真と俳句を募集。（写真は区内で撮影したものに限定）
応募 郵送又は特設ホームページから
千代田区内幸町2-1-4日比谷中日ビル3階
「フォト俳句コンテスト」事務局（（株）東京アドレップ内）
電話：03-3595-2203

北海道くしろのふれあい祭り 秋の収穫祭
10月28日（土曜日）29日（日曜日）午前10時～午後5時
会場は、日暮里駅前イベント広場
釧路地域から8市町村と専門店が出店
特産品販売・ステージ・観光PRなど

